

JSTは、事業^(※)に参画している研究者を対象に
出産や育児・介護などのライフイベントがあっても
研究を継続できるように研究費を支援しています



支援金額は月額最大
30万円です!!



※事業の指定がありますので必ず事前にご確認ください

JST事業参画研究者向け 出産・子育て・介護支援制度 を知っていますか？

対象は育児期間中だけ
ではありません！

妊娠～出産の間や
介護も対象です。



男性の申込みも可能です！
配偶者の妊娠・出産・介護にも
対応可能！

※適用条件があります。
詳細は事前に必ずご確認ください。



申込みのタイミングは毎月！

妊娠も介護も前もって計画通りに起こる
とは限りません。
本制度は事案の発生したタイミングで、
申請から1～2カ月で支援開始可能です。

キャリアの継続を
支援する制度です！

安心して研究を続けられる
よう研究費を支援します。



育児の支援期間は

「妊娠中を含め、子が9歳に達した日以後の最初の3月31日が終了するまで」です!!



制度利用者の声

勤務時間の制約を補えたと同時に論文や特許に繋がる成果を出せた。
支援制度が「負い目」を和らげてくれた。
出産前の女性の雇用がマイナスとならないことを象徴する素晴らしい制度。
研究・育児両方の面で精神的・身体的な負担を軽減できた。
「私も研究室の役に立っている」という気持ちになれた。
効率的に研究が進み、グループ全体として大きな成果を得た。

詳細はJST事業窓口までお問合せください

制度詳細webページ

<https://www.jst.go.jp/diversity/about/research/child-care.html>



JSTは、事業^(※)に参画している研究者を対象に
出産や育児・介護などのライフイベントがあっても
研究を継続できるように研究費を支援しています



支援金額は月額最大
30万円です!!



※事業の指定がありますので必ず事前にご確認ください

JST事業参画研究者向け

出産・子育て・介護支援制度

育児・介護などの事情を抱える研究者が感じている不安をご存じですか？

キャリア中断
は復帰が不安
...

急に休む
こともあり
心苦しい

研究との
両立は
無理かも...

評価されにくく
なるのでは？

フルタイムで
働けないと
研究計画の妨げ
になるのでは？

この先、育児や
介護の可能性が
あると採用に不利
になるのでは？

時間・体力も
厳しく成果が
出せるか不安



こうしたことが原因で知らないうちに優秀な人材を逃しているかもしれません
あらかじめ具体的なサポート体制を示すことでより良い研究環境を実現しましょう！

JSTの出産・子育て・介護支援制度は…

育児だけじゃない

妊娠～出産、介護も支援対象

予め予測が難しいライフイベントも
申請から1～2ヵ月で支援を開始する
ことができます。

※申し込み締切を事前にご確認ください。



男性の申込みも可能

配偶者の妊娠・出産・介護にも対応可能

女性だけではなく、男性も申請可能
な制度です。実際に制度を利用して
いる男性研究者もいます。

※適用条件を事前にご確認ください。



育児の支援期間は

「妊娠中も含め、子が9歳に達した日以後の最初の3月31日が終了するまで」です!!



研究代表者の声

研究をマネージする代表者にとっても有意義な制度。
チーム全体の体制改善につながり、全体生産性を高めた。
男性研究者の子育てへの参加を促す意味で良いモデルとなった。
人生のイベントで学位取得の機会を失うこともあるため、この制度を利用する
ことで有能な人材を埋もれさせることなく将来につなげられる。

詳細はJST事業窓口までお問合せください

制度詳細webページ

<https://www.jst.go.jp/diversity/about/research/child-care.html>

